

2023年9月1日

【地盤工学会災害調査論文報告集】Vol. 1, No. 2

特集「関東地震 100 年に際して当時の地盤災害を振り返る」のご紹介

災害地質研究部会長 稲垣秀輝

会員の皆様

日頃は、本学会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

2023年9月1日は1923関東地震からちょうど100年になります。この機に地震防災を考慮し、本学会の会員が多く参加した地盤工学会災害調査論文報告集の発刊について以下のとおりご案内いたします。

「地盤工学会災害調査論文報告集」Vol. 1, No. 2

特集「関東地震 100 年に際して当時の地盤災害を振り返る」(2023年8月24日発刊)

本号の掲載される URL について以下のとおりです。※フリーでダウンロードできます。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jgsdr/-char/ja>

編集委員長：稲垣秀輝(株式会社環境地質)

同副委員長：上野将司(応用地質株式会社)

編集幹事：若井明彦(群馬大学)・瀬崎章太郎(株式会社環境地質)

<目次>

- 1 緒言-特集号「関東地震 100 年に際して当時の地盤災害を振り返る」を組むにあたって- 稲垣秀輝 1 p.170
- 2 関東大震災から 100 年 稲垣秀輝, 上野将司 pp.171-183
- 3 関東地震の背景となるプレート構造と地質・地盤 木村克己 pp.184-197
- 4 1923 年関東地震前後の気象状況-地盤災害, 火災旋風の災害誘因の考察のための情報- 相原延光 pp.198-211
- 5 関東地震(1923)による土砂災害の概要と O. M. Poole の逃避行と復旧・復興に果たした神戸の役割 井上公夫 pp.212-238
- 6 1923 年関東地震による液状化被害 若松加寿江 pp.239-250
- 7 根府川における土砂災害 釜井俊孝 pp.251-275
- 8 震生湖を作った地すべりとその他のテフラの地震時地すべり 千木良雅弘 pp.276-284
- 9 自然災害伝承碑から読み解く関東大震災 千田敬二, 下村博之, 西村智博 pp.285-316
- 10 大正関東大震災時のリスク評価から見る現状の自然災害リスク~自然災害リスク指標 GNS による検討~ 安國恭平, 伊藤和也, 大里重人, 平岡伸隆, 小山倫史, 菊本統 pp.317-331
- 11 結言-特集号「関東地震 100 年に際して当時の地盤災害を振り返る」を終えるにあたって- 上野将司 p.332